

令和6年8月27日（火）

夏休み明け 全校集会 校長の話

おはようございます。今日の全校集会の校長講話はオンラインで行うことにしました。さて、ながかった夏休みも終わり今日から学校が始まりました。夏休み中に、命に係わる大きな事故がなくてよかったと思います。

7月の全校集会では「改善点があれば解決の機会にしよう」「読書をしましょう」という話をしました。生徒の皆さん充実した夏休みを過ごすことができたでしょうか。能登半島地震や台風で被害にあわれた方がいます。心からお見舞いを申し上げます。また、世界に目を向けますとミサイル攻撃に怯え、戦争で命を落とす子供たちがいます。このような中、皆さんは、勉強をしたり、部活動をしたり、日常生活ができています。平和の尊さを思うと共に、日常の一つ一つに感謝の気持ちをもって、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

この夏休み、パリオリンピックがあり、日本選手が大活躍しました。その中で、男子マラソンに出場した、本校陸上競技部OBの小山選手は粘り強い走りを見せました。前半は先頭集団に付け、中盤に順位を大きく落としましたが、後半に順位を上げ全体の23位という素晴らしい走りを見せてくれました。また、運動部では、インターハイに陸上競技部、ソフトテニス部が出場しました。上位入賞はできなかつたようですが、埼玉県の代表として、生徒はよく頑張っていて次につながる良い経験になったと伺っています。文化部では、全国高等学校総合文化祭に、物理部、新聞部が、また、山岳部は関東大会に出場しました。中でも、新聞部は、昨年に引き続き最優秀賞を受賞し、2連覇という快挙を見事成し遂げてくれました。

このような生徒の皆さんの活躍とともに、猛暑の中、登校する生徒の皆さんの姿、体育館やグラウンド、教室で活動している皆さんの声や様子、仲間を全力で応援する姿など、この松山高校のお互いを高め合う校風、空気をこれからも大切にしてほしいと思います。

現在台風が近づいています。最新の天気予報、交通情報等を確認して安全第一で行動するようにお願いします。今後、まだまだ猛暑が続くようですので、睡眠時間の確保と共にバランスの良い食事、健康管理をしっかりと、勉強や部活動、学校行事に全力で取り組んでください。

さて、夏休み明けの全校集会にあたり今日は3点お話しします。

はじめに、基礎基本の大切さについてです。パリオリンピックで金メダルを獲得した岡慎之助選手は、地元・岡山で小学2年生から体操クラブに通い始め、練習では器具はほとんど使わず、倒立や柔軟など、基本姿勢を徹底して繰り返してきたそうです。改めて基礎基本の大切さを実感しました。

これを学校生活で置き換えてみると皆さんにとっての基礎基本は何でしょうか？

授業の中、部活動の中で、それぞれの基礎基本がありますが、簡単な言葉で言えば、「真面目さ」を大切にして学校生活を送ることだと言えます。具体的には「学校のルールを守る」「授業を真剣に受ける」「部活動や学校行事に取り組む」「挨拶をする」「時間

を守る」「掃除をする」「自学自習に取り組む」「体力づくり」「バランスの良い食事や睡眠」などが基礎基本に当たると思います。ここで、皆さんに考えてほしいのは、人としての基礎基本とは何かということです。

※いまから1分間で自分の中で考えてみてください。

※では、次に、2分間で隣の人とペアで話し合ってください。ペアができない生徒は前後左右で3人で話し合ってください。

※次に、5分間で、各クラスで思いつくものを出し合って、黒板に出てきたものを書き出してみてください。では始めてください。人として、社会人としての基礎基本でも構いませんので、思いつくものを出してみてください。

では、途中のところもあるとは思いますが、終了してください。振り返りをしてみましょう。

人として、社会人としての基礎基本といわれているものがあります。

①ルール・法律を守る（犯罪はしてはいけない。暴力行為、脅迫、窃盗、飲酒・喫煙、薬物等の乱用、痴漢行為、盗撮など）②時間・約束を守る③報告・連絡する④体調管理をする⑤思い遣り、助けたり、助けられたりする⑥指示を待つのではなく、自分で考え行動する⑦謙虚な気持ち（謙虚とは、自分の能力や地位におごることなく、相手の意見を素直に受け入れる）⑧周りへの感謝の気持ちを言葉や態度で表す。

さらに、⑨常識をもつ⑩責任感⑪モラル（道徳・倫理）⑫礼儀・マナー・言葉遣い⑬身だしなみ など。皆さんのクラスの黒板には同じようなことが書かれているかと思います。あらためて、皆さん自身の中での基礎基本を整理して、大切にしてほしいと思います。

プロ野球の巨人軍で活躍中の19歳の浅野選手は、先日の土曜日にスタメンで4安打の大活躍をしました。その途中にトイレに行ったときに、落ちていたトイレットペーパーを拾うという行動をしたそうです。高校時代、高松商業高校では、ごみ拾いをしてから練習や試合に向かったそうで、監督から人としての基礎基本を教えられたそうです。プロになってからも、その姿勢を大切にしている、人として素晴らしい選手だなと感じました。

さて、次に2つ目は、去年の繰り返しになりますが、毎年夏休み明けに話していることです。気持ちを夏休みモードから学校モードに切り替えるということです。そのためには、まず、姿・形から整えてください。特に頭髪です。染色した生徒は注意される前に直してください。学校には、それにふさわしい姿・形が必要だということです。姿・形は一人一人のものであると同時に、集まると松山高校の姿・形になります。そして、学校にふさわしい姿、形を判断するのは、先生方です。自分で勝手に大丈夫と決めるものではありません。また、先生から注意されないからよいということではありません。注意される前に直してください。繰り返しになりますが、まず、姿・形をしっかりと整えてください。

3つ目は、県立高校の男女共学化問題についてです。8月22日に県教育委員会は、埼玉県男女共同参画苦情処理委員から出されていた男女別学校の共学化を求める勧告に対して、報告書を提出した旨、連絡がありましたので、皆さんにお伝えします。

（省略）

措置報告書については、県のホームページに全文が掲載されていますので興味のある生徒は確認してください。

最後に、学校が始まって、勉強面、進路面、人間関係など、悩んだり、心配事があったりしましたら、周りの先生、部活動顧問、相談しやすい先生などに遠慮なく相談してください。困ったときには、決して、自分だけで抱え込むことがないように、勇気をもって相談しましょう。今週末は松高祭になります。台風の進路が心配ですが、しっかりと準備をして、笑顔とおもてなしの心をもって迎えてください。よろしく申し上げます。校長講話は以上です。